

## 2005年度 日本気象学会東北支部第1回理事会 議事録

日 時：2005年7月15日（金）15時30分～16時30分

場 所：仙台管区気象台中会議室（3階）

出席者：浅野、岩崎、宇平、竹内、新村、土井、中村、安田、渡邊（以上理事：敬称略）  
岡本、玉山（以上幹事）

支部長代行の挨拶の後、次第に従い議事が進められた。

### 議事

#### 議題1、新支部長の互選

竹内昌明 仙台管区気象台長が新支部長に互選された。

#### 議題2、新理事及び会計監査の補充

宇平幸一（新仙台管区気象台技術部長）

新村俊昭（新日本気象協会東北支局長）

土井雅彦（新仙台管区気象台予報課長）

中村 謙（山形地方気象台次長）

各氏が前理事会で理事に推薦されており承認された。

渡辺文雄（新仙台管区気象台観測課長）

渡辺氏が前理事会で会計監査に推薦されており承認された。

#### 議題3、事業等の担当理事の確認

事業等の担当はそれぞれ以下の通り確認された。

支部気象講演会 安田理事（継続） 桑島理事（今年度：岩手開催）  
中村理事（来年度：山形開催）

支部気象研究会 土井理事

東北支部だより 渡邊理事（継続）

事務局 土井理事

#### 議題4、2005年度事業計画及び予算

##### （1）事業計画

##### 支部気象講演会

今年度 開催地：盛岡市、概要：テーマ「銀河系、地球規模の視点から捉える岩手の気象」

日 時：平成17年11月13日（日）13時～17時、会 場：プラザ「おでつて」

講 演：「はるか南極の地に宇宙からのメッセージ（隕石）を求めて」

講 師：矢内桂三氏（岩手大学工学部教授）

「地球温暖化と岩手の気象の今と昔」

講 師：古川洋一氏（仙台管区気象台測器課長）

来年度 山形県で開催予定。

開催地：山形市「遊学館」で11月10日前後を予定。

講 師：佐藤 威氏（長岡雪氷防災研究所新庄支所長）

中澤清高氏（東北大大気海洋変動観測センター長、教授）を予定。

##### 支部気象研究会

例年、仙台管区気象台の東北地方調査研究会と共催しています。2005年度も共催の形で

開催する予定です。日程や運営は理事会及び事務局で検討していきます。

東北支部だよりは年3回（7月、12月、3月）発行 現在、第53号を草稿中。

支部理事会は年2回（6月、3月）開催することが了承された。

##### （2）2005年度予算

原案どおり承認された。（本部交付金が、155,650円増額された。）

事務局から

- 1 東北支部から選出された全国理事についてと報告  
岩崎常任理事と宇平常任理事が選出されている。宇平理事から報告があった。
- 2 「天気」東北地区編集委員についてと報告  
岡本創氏（東北大学）今期東北支部幹事と土井理事が東北地区編集委員になっている。
- 3 平成17年度科学研究費補助金研究成果公開促進費について  
4月12日に本部から不採用となった旨の通知があった。平成18年度も申請していく。
- 4 東北支部の会員数  
2005年4月1日現在 221名 となっている。その後1名入会し222名となっている。
- 5 旅費等について  
盛岡は12,580円、山形は2,580円、福島は2,560円、仙台市内は1,000円の交通費実費でお願いしている。
- 6 その他  
東北支部設立50周年記念事業について  
2007年に50周年を迎えることを覚えていていただきたい。2008年が東北で秋季大会。  
新役員名簿は下記の通り。

日本気象学会東北支部第24期2005年度役員名簿

支部長

竹内 昌明 仙台管区気象台長

常任理事

浅野 正二 東北大学大学院教授  
岩崎 俊樹 東北大学大学院教授  
宇平 幸一 仙台管区気象台技術部長  
新村 俊昭 日本気象協会東北支局長  
土井 雅彦 仙台管区気象台技術部予報課長  
安田 延壽 東北大学大学院教授

地方理事

桑島 正幸 盛岡地方気象台長  
中村 謙 山形地方気象台次長  
渡邊 明 福島大学理工学群教授

会計監査

渡辺 文雄 仙台管区気象台技術部観測課長

幹事

岡本 創 東北大学大学院助教授  
玉山 洋一 仙台管区気象台技術部予報課予報官